厚生労働省　医政局長賞

保険者部門　優秀賞

コロナ禍における保健事業の実施

～被保険者と被扶養者への「安心」「安全」の提供～

(キヤノン健康保険組合)

取組の経緯について

感染拡大への不安と生活環境の変化から、受診控えや運動機会の減少など、加入者の健康リスクの高まりが懸念される状況となりました。そこで、メンタルケアの充実や正しい情報発信など行いながら、保健事業を「安心」「安全」に受けられるように事業を展開することにしました。

事業の概要と特徴

相談サービス「キヤノンヘルスコール」の周知とオンラインカウンセリングサービスの開始、がんや生活習慣病などの疾病リスクを抱える方々に対する受診勧奨、ウォーキングイベント「動いて歩活」で運動習慣のきっかけ作り提供など、「安心」「安全」に利用できる保健事業を実施しました。

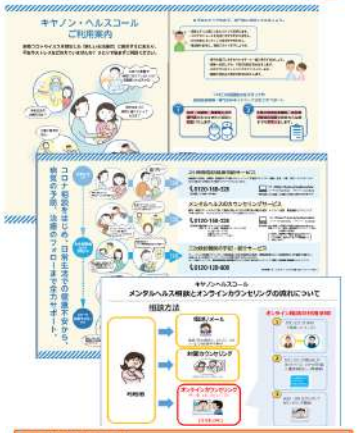
医療のかかり方を変えていくポイント

コロナ禍でも「安心」「安全」に利用できる保健事業をとおして、加入者の健康リスクを低減し、病気になることを未然に予防することがポイントです。さらに、重症化を防ぐことで、加入者や保険者の将来的な負担を軽減し、ひいては医療機関の負荷軽減にも貢献します。

感染拡大 → 緊急事態宣言 → 新しい生活様式 → 就労形態の変化 → コロナ禍の健康課題

(1)不安軽減　(2)正しい情報配信　(3)コロナ禍でのイベント　(4)がん検診受診勧奨等

(1)



(2)

(3)

(4)